

【アジアと日本の地域社会のつながりについて研究する 履修モデル】

赤色:学科必修科目

青色:テーマに特に関係が深い科目

	大学での研究の基礎となる知識と手法を習得する			
1年次	現代社会・文化に関する基礎知識を得る	社会学、公共性に関する基礎理論を学ぶ	地域社会・国際共生の基礎理論を学ぶ	基礎的な情報技術を修得する
	全学共通科目 社会心理学	社会学概論 公共性の社会学 社会学A・B 社会政策論	韓国の社会と文化 中国の社会と文化 国際協力論 国際政治学 世界地理 地域社会学B 都市社会学	社会調査法 データ分析の基礎 情報処理の基礎と演習(全学共通)
	国際社会、地域社会の現状を分析する能力を身に付ける			
2年次	現代社会の特徴と課題を学ぶ	国際共生に関する基礎理論を学ぶ	アジアなど国際社会の現状を学ぶ	社会調査・情報処理の基礎理論を学ぶ
	社会学史Ⅰ・Ⅱ 社会学の分析法A 現代社会論A(ジェンダー、世代) 現代社会論B(情報社会論) 現代社会論C(情報社会と法) 家族社会学A・B 社会病理学 社会変動と社会問題 仕事の経済学 暮らしの経済学	コミュニティ論 地理学概論 多文化社会学 文化人類学A・B	東アジア関係史 イスラム社会学 環境社会学	社会調査の設計 社会統計学Ⅰ・Ⅱ 質的調査法 社会統計学Ⅰ・Ⅱ 質的調査法 社会調査実習 情報数学 プログラミング概論
	国際社会、地域社会の課題を理論的に整理し、課題解決に向けて考察する能力を身に付ける 自分自身のテーマで研究を進める			
3年次	社会学の理論、分析法を学ぶ	国際共生の分野別の理論、分析法を学ぶ	国際共生の課題と課題解決を考察する	社会調査・情報処理の技法を身に付ける
	社会学の分析法B 福祉社会学 集合行動論 福祉社会学	地域社会分析法C(地理)	公共社会学研究Ⅰ・Ⅱ 地域保健論 国際教育文化交流論 NPO論 アジア経済論 外書講読Ⅰ・Ⅱ 公共経済学	データ処理とデータ解析Ⅰ データ処理とデータ解析Ⅱ
4年次	自分自身のテーマを体系的に論述する			
	卒業論文			